

## 平成 30 年度 研究計画書

Research Plan FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジア I 講座 助教
氏名 Name	中田 聡美
専門分野 Academic Field	中国語学

### 平成 30 年度 研究計画（ホームページで公開） Research Plan FY2018 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	現代中国語のモダリティに関する研究 中国語と日本語の対照研究				
研究計画（400 字～500 字で記入すること。） Research Plan (Approximately 100 Words)					
<p>(1) “看我不 VP” 構文に関する研究 “看我不 VP” 構文は形式的には否定詞“不”を含んでいるが、実際には否定の意味を表さず、聞き手に対する「警告」表現として機能している。本研究では否定詞“不”と「警告」の間にどのような関連性があるのかを明らかにする。</p> <p>(2) “要不要+这么/那么……” 構文に関する研究 “要不要+这么/那么……” 構文は反復疑問の形式を持つが、反復形式によって聞き手に問いかけているわけではない。本研究では構文がどのような意味を表すのかを示した上で、なぜ反復形式がそのような意味を表し得るのかを明らかにする。</p> <p>(3) 中国語“还”と日本語「返す」に関する研究 現代中国語における動詞“还”は日本語の「返す」に対応することが多いが、両者が対応しないこともあるため、本研究では中国語“还”と日本語「返す」について対照研究を行う。現在は例文収集を進めている段階である。また本研究は共同研究のかたちで行うことを予定している。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	中国語学	中国語教育			
キーワード Keywords*2	中国語文法	モダリティ	主観性	日中対照	